

芸備線の実証事業の状況

Q 芸備線の実証事業の夏の多客期利用状況とその評価。今後は、定住促進や観光振興など具体的な成果指標を設定し、ファクトに基づいた提言と実証事業の成果最大化するためのアイデアを出しながら進めていくべきではないか？



総務委員会にて、芸備線を視察!!

A (知事) 夏の多客期における増便の利用状況は、備後庄原駅出発時点では過去2年平均26名に対し、1便あたり41名となっており、観光ツアーなどにより利用者が増加している。日常利用と観光利用の拡大については、効果的な時間帯の列車の増便、芸備線と2次交通との接続強化、地域資源を生かした観光ツアーやマルシェの開催など具体的な取り組みを協議会に提案、実証事業として取組が行われている。

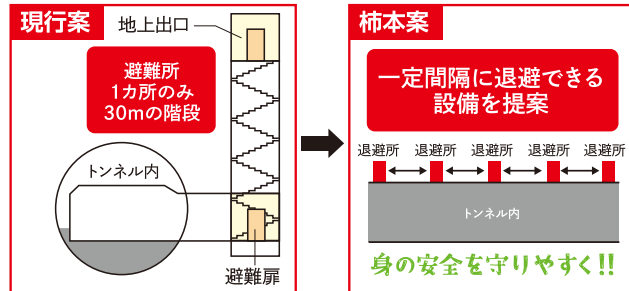


広島高速5号線について

■ トンネルの避難通路の実効性ある安全対策について

Q 高速5号線の避難通路設置には約10億円の予算が必要となるが、開通時に完成が間に合わず、実効性にも疑問が残る。迅速かつ現実的な安全対策として、トンネル内に一定間隔で気圧制御等を施した一時退避場所の設置など見直しが必要ではないか？

A (土木建築局長) 避難口工事は騒音、振動を極力抑えた施行方法などを整理・検討している。避難口の工事は、標準的な工期を踏まえると5号線開通時には困難な状況であるが、安全対策として煙の拡散を抑制するジェットファンや車の逸脱を防止するセンターブロックなど新たな知見や技術を取り入れ、安全性を高める計画としている。



その他、地表面変位の収束判断、住民の安全・安心、寄り添った対応について質疑!!

地域の夏祭りのお手伝い



早朝から地域の夏祭りのやぐら組などのお手伝い。猛暑で大変でしたが、このように企画、運営、準備してくれる方がいるから地域行事ができていくことを改めて感じました。

街頭活動、ポスティングなど



街頭演説は思ったよりも難しかった。原稿もなく喋り続けられる凄さを感じました。

夏休み親子でクッキング



柿本議員が日頃されている活動と一緒にさせてもらいました。街頭活動では、行き交う方から声をかけて頂き、地道な活動の大切さと政治を身近に感じてもらうという姿を拝見しました。

主な活動 政治・県政をもっと身近に! インターン生と活動! '25 SUMMER

行政への要望、議会傍聴など



低出生体重児(リトルベビー)の支援をされている団体(すくすくの木)などの関係者と県担当課との打ち合わせに同席させていただきました。当事者の方の切実な思いを代弁したり、様々な提言を投げかける議員の頼もしさを感じました。また、委員会や議会前のヒヤリングなども同席させてもらい幅広い専門知識が必要だと感じました。

学校に泊まろう会



温品小学校でやじ苦楽部のメンバーが夏休みに企画している学校に泊まろう会。子ども達が夏の思い出を作れるよう、ケガしないよう安全を第一に考えて開催。オリエンテーション、カレー作り、肝試しなど私達も一緒になって楽しませてもらいました。大人になっても地元の事を忘れられない大切な行事でした。

JR西日本×地域づくり・街づくり



JR西日本で地域共創ゼネラリストをさせている内藤さんに地域活性化の取り組みについて講演いただきました。瀬戸田を地域の方や若い方と一緒に活性化してきた話やこれからの展望など貴重なお話を聞かせていただきました。



広島経済大学 1年 今田 崇仁さん
広島市立大学 1年 山本 優希斗さん
広島大学 4年 山本 真彩子さん



広島県議会議員
＜東区＞

ただのり
かきもと忠則

かっきーがむしゃら通信 Vol.25

議会だより 広島市東区版

9月12日～30日までの日程で9月定例議会が開会され、16年間広島県の知事を務めてきた湯崎知事最後の議会となりました。本議会では、長年の悲願でありました「広島県手話言語条例」「障がい者による情報取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する条例」が制定されました。また、私も一般質問させていただきましたので確認いただければ幸いです。



湯崎知事4期16年、お疲れ様でした。

9月定例議会 トピックス

- ▶ 湯崎知事4期16年、任期最後の議会が閉会!
- ▶ 補正予算 約84億700万円が可決!!
- ▶ 広島県手話言語条例、障がい者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する条例が可決!!

補正予算の内訳

米国関税等
緊急支援
海外販路拡大、設備投資支援
4億円

県、市町一体型
プロジェクト推進
若者の定着、回帰に繋がる事業推進
約3,000万円

森林経営
管理推進事業
約1,600万円

手話言語、情報
コミュニケーション
施策推進
300万円
デフリンピック開催に合わせた記念イベント開催

埋蔵文化財センター
文書館・図書館の
移転先である
旧安芸高校の改修
約1億円

県産日本酒生産支援
約3億6000万円
酒米の高騰対策、消費拡大

意見書の可決! ※意見書は国会や関係省庁に提出されます。

- 診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬及び保育などの公的価格の改定などを求める意見書
- 持続可能な学校教育と児童生徒の豊かな学びの実現を求める意見書
- 私学助成の充実強化などを求める意見書
- SNS等インターネットの誹謗中傷などの抑制と被害者救済に向けた意見書

広島県議会議員 かきもと忠則事務所

〒732-0033 広島市東区温品 5-2-18
電話/FAX: 082-554-8323
メールアドレス: t.kakimoto2122@gmail.com
携帯: 090-7500-0534



事務員の秋原(すきはら)です。月・水の10時～14時まで、事務所にはいますのでお気軽にお立ち寄りください。



公式サイト



Facebook



公式LINE@

かきもと忠則
公式LINE@
身近な情報発信中! 友達募集中

かきもとただのり 柿本忠則 プロフィール

1982年3月23日 尾道生まれ
2000年 私立如水館高等学校卒業
2000年 JR西日本入社
駅務、車掌、
新幹線運転士など経験
2019年 広島県議会議員(東区)
初当選
現在2期目
【その他】
如水館高校OB会広島地区副会長

【委員会】

- ▼ 総務委員会 副委員長
- ▼ 産業競争力強化・人手不足対策特別委員会

【地域とのつながり】

- ▼ 温品学区社会福祉協議会理事
- ▼ 東区PTA連合会 会長
- ▼ 温品中学校PTA会長
- ▼ 温品小学校PTA会長歴任
- ▼ 温品おやじ苦楽部
- ▼ 地区防災士・温品消防団(部長)
- ▼ 東区剣道連盟顧問
- ▼ 東区愛好会ビーチボールバレー顧問
- ▼ その他クラブチーム(青少年)の顧問

東区PTAが企画したイベントに参加。参加した子は緊張気味でしたが自ら積極的に作っていました。PTAの非加入が増えたと聞きましたが、子ども達が安全、安心に学校に通い、地域でも見守りできる環境が必要だと感じました。

介護の現場をリアルスコープ



介護事業を運営されている(株)ニックス様にて介護体験をさせていただきました。介護人材が不足する中、若い方が働いており活気がありました。また、介護への拘りやそれぞれに合った介護の大切さを学ばせてもらいました。